

## ★プロの日本語教師を目指す方へ

「プロの日本語教師になる」とはどのようなことでしょうか。（残念ながら日本語教育の世界に国家／国際資格は存在しません。）

「日本人というだけ」では、可能性はありますが、教師にはなれません。また、「単なる物知り」でもプロとは言えません。「肩書をいくつも持って」いたとしてもプロとしての活動は難しいでしょう。なぜなら日本語教師は「教師」ですから、「教え」、「育て」られないと続けられません。

では、プロとして外国人学習者の自然な日本語能力を効率的に伸ばすには、何が必要でしょうか。パターン練習・単語の暗記…。これらは学習者の自由な表現を可能にするにはあまり役に立ちません。

学習者に必要なもの、それは使える日本語を教えられる「教師」です。目の前の学習者に「何を(知)」、「どう(技)」教えれば良いのかを見分けることの出来る「教師」が必要なのです。年齢・性別はもちろん、学歴・国籍も一切問いません。

## ★学習者の言語能力を伸ばす「実践教授法」を学びます。

教授法『イメージ・レッスン法』は、約34年、約3000人の外国人学習者反応の集積・分析結果に基づいて作り上げられました。

**特徴①** 媒介語を一切使わず、日本語だけで教える(学ぶ)直接法で、スムーズな言語活動へと導きます。

**特徴②** 教師にとっても学習者にとっても実践的な教授法です。日本語の「規則性と用法」を教えるので、「すぐに教えることが出来る」能力を養うことが出来ます。

**特徴③** テキストやカリキュラムが違う学校でも取り入れることが出来ます。

## ★「講義」と「演習」の繰返しで「実践力」を身につけます。

**【講義】** 日本人も知らずにいる「ことばの仕組み」を解き明かし、それを学習者に「早く・楽しく・分かり易く」教える教授法を学びます。国語の時間に勉強したこととは全く違った新しい発見に満ちた勉強です。

**【演習】** 受講生の一人が教師役、他の受講生が学習者役となって行う「模擬授業」です。実践能力を養うと同時に、学習者の視点に立つ訓練も行います。演習を繰り返すことで、プロの技術を身につけることが出来ます

- ・実践力を短期間で身につけられる講座です。他では学べない内容です。
- ・実践教授法を習得した日本語教師は10,000名以上。修了後のサポートも万全です。